

# 平成30年度 第4回 東区自治協議会 会議概要

開催日時	平成30年7月26日（木） 午後2時から午後2時30分
会場	東区プラザ ホール
出席者	<p>【委員】            國兼委員、作左部委員、和田委員、渡辺（順）委員、桑原委員、長谷川委員、吉田委員、佐藤（清）委員、三島委員、菊谷委員、月岡委員、野村委員、安藤委員、白井委員、大澤委員、小野委員、阿部委員、木村委員、後藤委員、田村委員、佐藤（恵）委員、渡辺（芳）委員、大江委員、高橋委員、中川委員、山田委員、井上委員            以上27名</p> <p>【事務局】            （東区）堀内区長、夏目副区長（総務課長）、清水地域課長、渡辺健康福祉課長、萩野保護課長、伊藤建設課長、鷺尾中地区公民館長、青木石山出張所長、二村東消防署長、坪川地域課長補佐、阿部教育支援センター所長、地域課職員</p>
1. 開会	<p>（区長）</p> <p>皆様こんにちは。大変暑い日が続いておりまして、本日も本当に暑い中、第4回の東区自治協議会にご出席いただきましてありがとうございます。</p> <p>今月は、東区で様々なイベントが開催されまして、区を越えて大変多くの皆様から参加をいただきました。東区を知っていただき、また盛り上げに繋げていくことは非常に良かったと思っております。中でも16日に開催した東区区民ふれあい祭は、本当に暑い中での開催でしたが、例年同様に一万人を超える皆様においていただきました。約12,000人の来場ということでございます。</p> <p>開催にあたりまして、設営から運営、後片付けまでコミュニティ協議会の皆様をはじめ、非常に多くの皆様から力になっていただきました。心から感謝を申し上げます。</p> <p>それから新潟市全体のイベントであり、大きく報道もされておりますが、14日から29日まで海フェスタという海の祭典が開かれておりまして、先週19日には秋篠宮ご夫妻がおいでになりました。16日には、午後からブルーインパルス展示飛行もあったとのことで、新潟市全体でも多くの人出があったということでございます。</p> <p>また大型船舶の一般公開が行われ、山の下埠頭にも普段は見られない帆船が来まして、子ども達も非常に喜んだのではないかと思っております。</p> <p>そのような盛り上がりもある中ですが、新潟市は、西日本豪雨災害への支援としまして、職員の派遣を行っております。避難所支援については今半月ばかり始まり、市役所全体で32班の体制が組まれております。一班あたり10人で編成しており、東区では今週の24日から明日27日まで、5名の職員が第一陣として岡山県の総社市に派遣されています。</p> <p>大規模災害の時には、全国の一元的な仕組みですとか、指定都市市長会の行動計画によって、互いに助け合う仕組みができており、そこで新潟市は総社市を応援すると決まっております。</p> <p>新潟市もいつどのような災害が発生するかも分かりませんので、気を引き締めるととも</p>

に、この派遣で得る経験を今後の職務に役立てられるよう、しっかりと取り組んでいきたいと思っております。

それでは第4回東区自治協議会を始めさせていただきます。

(事務局)

引き続き、議事に入ります前に事務局から報告及び確認をさせていただきます。

本日は田中委員、近委員から欠席のご連絡をいただいておりますが、出席者数が新潟市区自治協議会条例の規定に達していますので、本会議は成立しております。なお、本日は佐藤誠市議会議員が傍聴にお見えになっておりますのでご報告をいたします。

当会議の議事内容は市のホームページ上にて公開することになっており、会議概要作成のために録音させていただきます。また報道関係者から取材の申出があった場合は許可してよろしいでしょうか。

(異議なし)

それではここで資料の確認をいたします。

本日の資料は、次第、資料1から資料3、参考資料となります。そのうち本日お配りをしました資料は次第、資料1-2の別紙「東区めぐり子どもバスツアー」チラシ、資料2「広報紙編集部会議概要録」、それから別途配布依頼がありました「秋葉区自治協議会広報紙」、「南区自治協議会広報紙」、「西区自治協議会広報紙」を委員の皆様にものみ配布いたしましたので、後ほどご覧いただければと思います。以上資料に不足がございましたらお知らせください。

(後藤会長)

みなさんこんにちは。本日の会議は40分ほどで終了する予定です。先月の全体会議で、事務局より説明がありましたとおり、会議終了後に皆さんで意見交換をする場を持ちたいと思いますのでよろしくお願いいたします。それでは議事を進行したいと思います。

初めに自治協議会関連事項の(1)各部会報告です。市民協働部門の第1部会から報告をお願いします。

## 2. 自治協議会関連事項

### (1) 各部会報告

(長谷川委員)

それでは、第1部会の報告をいたします。会議は7月13日に行いました。詳細につきましては資料のとおりです。審議内容としましては、まず、平成30年度の自治協議会の提案事業の発災時の地域防災体制支援事業について協議を行いました。

この体制を構築するためのワークショップの開催を、8月の下旬から9月上旬に予定することといたしました。また、東区の全防災士にワークショップへの参加を依頼できるかどうか確認することとしました。

次にもう一点、6月17日に実施しました、じゅんさい池保全事業の葦刈取り作業について、参加した委員を中心に、振り返りの意見交換を行いました。

また、7月5日に実施しました県立大学生とのワークショップの振り返りを行い、来年度の研修内容について意見交換を行いました。

(後藤会長)

ただいまの報告に対してご質問のある方はいらっしゃいますでしょうか。

では次に福祉・教育・文化部門の第2部会から報告をお願いします。

(佐藤(恵)委員)

開催概要は記載のとおり7月11日(水)午後2時より会議室で開催いたしました。

審議内容は記載のとおりとなりますが、(1)東区めぐり子どもバスツアーについては、チラシを別紙にてお配りしています。水色でとても涼しげな、結構目立つものができると思っています。現在参加者を募集中ですが、すでに定員を超える申し込みがあり、締め切りまでにはかなりの応募になると思います。

審議内容の(2)適応指導教室設置に向けた要望書の提出についてですけれども、市内8区の中で、東区は不登校の児童生徒が多いにもかかわらず、学校生活への復帰を支援する適応指導教室が設置されていません。

それについて大江副会長を交えまして、東区への設置を求める要望書の提出に向けて意見交換をしています。できましたら今年中に要望書を提出したいと考えています。

次回の会議は8月6日(月)午前10時から会議室Aにて行います。

(後藤会長)

ただいまの報告に対して、ご質問のある方はいらっしゃいますでしょうか。

では次に産業・環境部門の第3部会の報告をお願い致します。

(國兼委員)

第3部会は、7月12日(木)10時から開催しました。

審議内容は記載のとおりですが、提案事業として実施している「東区の農産物の魅力発信事業」では、コンテストに応募いただいた55作品の中から、書類審査で8作品を選出しまして、その後に実食審査で入賞作品を決めました。

会議では、事務局より選考結果の発表があり、今後の発表方法を確認いたしました。

また、区民ふれあい祭の出展内容を協議しました。

区民ふれあい祭では、初めての自治協議会としての出展でしたが、大形の馬鈴薯の掘り取りを実施したところ大変盛況でした。

また、コンテストの入賞作品の発表と作品のレシピを配らせていただき、大形の馬鈴薯の知名度向上に役立てたと確信しています。

もう1つのテーマである「産業カレンダー制作事業」については、進捗状況の説明が事務局からありました。

それから、県立大学生とのワークショップにつきまして、その内容を振り返りながら、そこで出た貴重な意見をお互いに確認しました。たくさん出てきた意見は、次回の部会で事務局がまとめたものを確認することとしました。

最後に協議事項ではありませんが、本日の報告事項で説明が予定されております来年度の特色ある区づくり予算で実施する自治協提案事業について、個々で考えるよりも、みんなで話し合いながら考えた方が良いものが提案出来るのではないかということで、第3部会で

<p>(2) 広報 紙編集部会</p>	<p>は、次回の部会終了後に提案事業の内容を検討するためのワークショップを部会の委員が集まり実施することになりました。</p> <p>次回の会議は8月9日(木)午後2時から会議室Bにて行います。</p> <p>(後藤会長)</p> <p>ただいまの報告に対してご質問のある方はいらっしゃいますでしょうか。</p> <p>次に広報紙編集部会の報告を中川部会長よりお願いします。</p> <p>(中川委員)</p> <p>開催概要につきましては記載のとおりです。</p> <p>審議内容については、8月5日発行の第13号となる広報紙の初校が出来ましたので、その確認をして、何か所か事務局に修正をお願いしました。掲載の内容につきましては、後藤会長の挨拶、自治協議会の説明、各部会の平成30年度の活動紹介としまして、後藤会長はじめ、各部会の部会長に原稿を執筆していただきました。大変ありがとうございました。</p> <p>次回の第14号ですけれど、11月18日に発行と決まっていますので、次回の部会で掲載内容等を決めていきたいと思っています。</p> <p>以前の部会で、第13号から第15号の各号のおおよその内容は、話し合っていますので、そうそう大きく変わるようなことはないと考えています。紙面のスペースにも制限がありますので、あまり欲張らないようにして、見やすいように写真を使ったり、文字を大きくしたりして工夫したいと思っています。</p> <p>次回の開催は9月13日(木)午前10時からを予定しています。</p>
<p>3. 報告事項 (1) 平成31年度特色ある区づくり予算について</p>	<p>(後藤会長)</p> <p>ただいまの報告に対してご質問のある方はいらっしゃいますでしょうか。</p> <p>次に3. 報告事項に移ります。</p> <p>(1) 平成31年度特色ある区づくり予算について、夏目副区長、清水地域課長よりご説明をお願いします。</p> <p>(夏目副区長)</p> <p>平成31年度の特徴ある区づくり予算について説明いたします。</p> <p>資料3-1をご覧ください。まず区づくり予算全体の定義ですが、特色ある区づくり予算とは、一番上の「趣旨」にありますように、各区において地域の課題に対応するための事業に充てるものです。直接区役所に総額で配当され、区長の権限によって配分し執行するものです。基本的な枠組みとしまして、区役所が企画実施する区役所企画事業と、自治協議会の委員の皆様が自ら提案し実行される区自治協議会提案事業の二本立てとなっています。なお、平成31年度から、予算限度額内における区役所企画事業と区自治協議会提案事業の配分については、各区の裁量により決定することとなりました。東区の総額としましては、平成30年度同額の3,100万円となっています。表の左側の区役所企画事業と、特色ある区づくり予算の全体スケジュールに関しては私から説明しまして、右半分の区自治協議会提案事業については地域課長が説明いたします。</p>

表の左側を上から順にご覧ください。区役所企画事業の内容は区の課題解決、魅力の向上、協働の推進などに係るソフト事業となりまして、件数の制限はありませんが、事業期間は同一事業において原則3年以内となっています。区自治協議会の関与としましては、区役所が実施する事業の企画・立案にあたりまして、委員の皆様から頂くご意見やご提案を地域意見として素案作りの参考とさせていただきます。

次に資料の裏面、2ページをご覧ください。大まかな予算の流れですが、区役所企画事業、区自治協議会提案事業ともに12月中旬までに区の方案を策定して予算を要求するとともに、1月中旬には市長と副市長に内容を説明し、必要な修正を経て予算案として確定し議会に提案します。

3ページをご覧ください。12月の原案確定に向けまして、本日から11月までの間に事業案を策定するためのスケジュールです。初めに上段の区役所企画事業です。8月15日までに委員の皆様からご意見、ご提案を頂戴します。これを元に区の方課において新規事業の立ち上げや既存事業の拡充、再編、廃止など、企画・立案を行います。事業の方案であります事務局案を各担当部会でご検討いただいた後、10月30日の自治協議会本会議で審査、ご承認いただき、事業案の方案化の運びとなります。

なお、修正の意見が多数の場合は、修正調整を経て、次の11月29日の自治協議会本会議で再度審査いただいた後に方案化となります。

下の段の区自治協議会提案事業につきましても同様の手続きですが、若干違うところが9月27日に提案事業の報告を自治協議会本会議で行い、その後10月上旬から提案事業検討部会及び各担当部会にて、ご検討をいただきながら手続きを進めていきます。

この二つの事業にいただきますご意見ご提案の方法につきましては、資料の4ページに記載しています。区役所企画事業は8月15日、区自治協議会提案事業は9月12日までに、ファックスまたはメールで提出をお願いします。なお、直接区役所の窓口にご持参いただいても結構です。記載例ですが、委員の皆様の所属団体における会合や、これまでのご経験、活動のご体験などを通じて得られたご意見、アイデアや先進事例など幅広くご教授をくださいますようお願いいたします。事業費については事務局で見積もり等調査をいたしますので、大まかなもので結構です。そのほか参考となる事項、ヒントなどをたくさん頂けると、検討の幅、考慮すべき事項が広がりますので、よろしくお願ひいたします。

(清水地域課長)

引き続きまして、区自治協議会提案事業についてご説明いたします。今ほどご覧いただきました資料3-1の1ページにお戻りください。こちらの表の右側の囲みが、区自治協議会提案事業となります。これは区自治協議会の委員の皆さまが、自ら事業を企画、提案して主体となって進めるものとなっています。予算額ですが、先ほど副区長からも説明ありましたとおり、今年度は区自治協議会提案事業として総額500万円となっていますが、来年度からは、区役所企画事業と区自治協議会提案事業合わせて3,100万円となります。今年度と総額としては変わらない金額となっていますが、両方合わせて3,100万ということですが、

予算の配分ですけれども、自治協委員の皆様からの事業提案の提出状況などを踏まえて、区役所企画事業を含めて全体を見て検討していきたいと思っています。提案していただく内容としましては、地域課題の解決に必要な新たな事業ですとか既存の取組と連携する事業と

